令和7年度
第53回

藤村文学講座

～　小諸時代の藤村文学　～

　藤村の小諸時代の文学は、＜詩から散文へ＞と移行していく時期にもあたり、『藤村詩集』をまとめる一方で、西洋文学を学びつつ、新時代の文学を切り拓いていこうとする野心に満ちたものであったと言えます。今回は、その成果としての『緑葉集』（明治 40・1）の諸作（「旧主人」含む）、『破戒』（明治 39・3）などを取上げて、藤村が試行錯誤しつつあった新しい文学の可能性を探りながら、その文学を読み解いていきたいと思います。

回	期　日	講　義　題	講　　師
1	4 月 19 日（土）	『破戒』の読み方 ～「千曲川のスケッチ」をもとに～	江戸川大学教授　新井　正彦 氏
2	5 月 17 日（土）	『破戒』と政治演説	国文学研究資料館准教授　栗 原　悠　氏
3	6 月 21 日（土）	「老嬢」の世界	上智大学名誉教授　小林　幸夫 氏
4	7 月 19 日（土）	「藁草履」と「旧主人」	四国大学名誉教授　友重幸四郎 氏
5	8 月 22 日（金）	藤村忌　講話	大東文化大学名誉教授　下山　嬢子 氏
6	9 月 20 日（土）	『破戒』と学校	東京学芸大学名誉教授　大井田義彰 氏
7	10 月 18 日（土）	『千曲川のスケッチ』をめぐって	東洋大学名誉教授　神田　重幸 氏
8	11 月 15 日（土）	「椰子の葉陰」をめぐって	宮城学院女子大学名誉教授　伊 狩　弘　氏
9	12 月 20 日（土）	「津軽海峡」と日露戦争	東海大学教授　大木　志門 氏
10	1 月 17 日（土）	モデル小説としての「水彩画家」	静岡大学准教授　森本　隆子 氏

＊8 月 22 日（金）「藤村忌」の講話題は「藤村詩と小諸」です。雨天時はステラホールで行います。

＊＊

〈講座の会場、時間、受講料、申込〉

◆ 会　場　：　市民交流センター　ステラホール　（小諸市相生町 3-3-3）＜小諸市役所隣＞
◆ 時　間　：　午後１時 35 分～3 時 35 分　（受付：午後１時 15 分～）
（8 月 22 日の「藤村忌」は藤村記念館前庭で行います。詳細は第 4 回講座でのご案内や HP 等でご確認ください。どなたでも参加できます。）
◆ 受講料　：　無料（ただし、資料代として 1 回 300 円いただきます。「藤村忌」は無料です。）
◆ 申　込　：　講座当日の受付にて（事前の申し込みは不要です。）
◆ その他　：　講師の先生の急なご都合等で講座が変更になる場合があります。わかり次第、HP 等でお知らせしますので、恐れ入りますが事前に確認をお願いします。

☆　*1回だけの受講もできます。興味のある講座だけでも結構ですので、ご参加をお待ちしています。*

〈お問い合わせ〉　小諸市立藤村記念館　（〒384-0804　長野県小諸市丁 315 番地 1）
TEL/FAX　0267-22-1130　　toson@city.komoro.nagano.jp